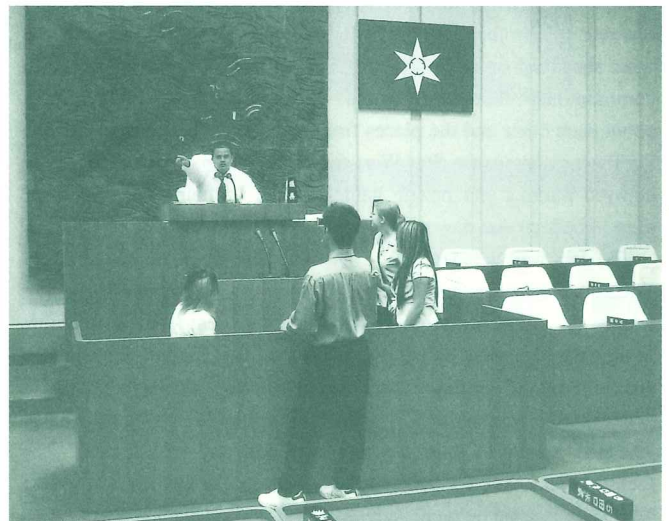
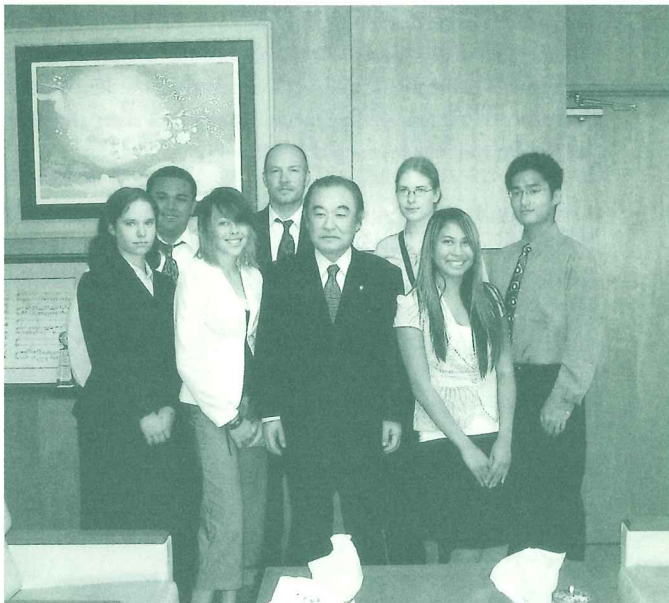


Mito City International Association

(財)水戸市国際交流協会機関紙
第23号
2005.11.

アナハイム市の学生親善大使が来水しました



国際親善姉妹都市アナハイム市との交換プログラムとしてアナハイム市の高校生6名と引率教師1名が、2005年7月1日から7月15日の日程で来水しました。来日した6名の高校生たちは、市内の家庭での滞在や水戸市内の小中高校への訪問などを通じて、水戸の市民と交流し、日本文化や日本の生活様式などを体験しました。

<アナハイム市学生親善大使>

Kathleen Upton 16歳 Alexandria Mcpherson 16歳 Melody Avena 17歳
Gayle Belcher 17歳 Andy Tran 18歳 Kevin Charles Navarra 18歳
Scott Pakiser アナハイム市立ロアラ高等学校教諭(引率)

【日 程】	
7/1 (金)	来日
7/2 (土)	ホストファミリーと過ごす
7/3 (日)	東京見学
7/4 (月)	水戸桜ノ牧高校訪問 (書道体験)
7/5 (火)	水戸桜ノ牧高校訪問 (交流会)
7/6 (水)	水戸桜ノ牧高校訪問 (校内スピーチコンテスト)
7/7 (木)	水戸桜ノ牧高校訪問 (華道、茶道、武道体験)
7/8 (金)	日光見学
7/9 (土)	午後：水戸市学生親善大使との交流会 夕：ウエルカムパーティー
7/10(日)	ホストファミリーと過ごす
7/11(月)	午前：稲荷第一小学校訪問(給食体験) 午後：施設見学(大串貝塚公園、アクアワールド大洗)
7/12(火)	午前：市役所へ表敬訪問 午後：水戸第一中学校訪問(清掃体験)
7/13(水)	市内見学(水戸芸術館、水戸市植物公園)
7/14(木)	ホストファミリーと過ごす
7/15(金)	帰国

I will say that my host family, the Goshimas, contained some of the kindest people I had ever met in my entire life; they were the perfect host family for me. It was their first time hosting and my first time as a host student. We were both worried but quickly learned that we could communicate easily through dictionaries, online translators, and lots of patience. They treated me like one of their own and were always concerned for my wellbeing. I played hide and seek with my ten-year old brother Kouta and talked with my sister, Kozue, about what she liked to do for fun. The family and I had much more in common than I thought we would. Kozue and I both wanted to learn about each other and the places from whence we both came. All the family members were Star Wars fans; just like me! Also my father enjoyed puzzles and puzzle games, which I often do in my spare time. I believe that they will always be my second family, always.

The trip was wonderful; it could not have been improved upon. The only change that could be made would be to have made it longer (impossible, I know, but one can always try!). I enjoyed every minute of it, from learning about the culture of the country through tea ceremonies and getting to see Japan's history through Nikko, to getting to see a Japanese high school and the city in which they lived. The part I enjoyed most was my time with my host family. The feelings that I have for them can only be described as love. My time with them is what both enjoyed the most and miss the most.

私がお世話になったホストファミリーの五島家のみんなは本当に親切でした。お互い初めての経験ということで、最初は不安でしたが、辞書やインターネットを使い、じっくりと相手を理解しようと努めることで、そんな不安はすぐに吹き飛んでしまいました。たくさんのコミュニケーションを重ねながら、みんな私を本当に家族の一人のように大切にしてくれました。10歳になる弟の滉太くんとは「ハイドアンドシーク」のゲームで遊びましたし、姉の梢江さんとはお互いの地元のことなどについてたくさんおしゃべりをしました。家族みんなと私とで共通に興味をもっていることも多くあり、特にスターウォーズの話などは盛り上がりました。ちなみに、お父さんと私との間

にもパズルという共通の趣味がありました。本当に彼らはこれからもずっと私のもうひとつの家族です！

今回の旅はこれ以上ないというくらい素敵なものでした。できることならこの時間をもっと延ばして欲しかったです。(もちろん無理なのはわかっていますが！) 茶道を通して日本の文化を学んだこと、日光で日本の歴史に触れたこと、水戸の高校生たちとの交流など、心から楽しめる事がたくさんありました。でも一番はやはりホストファミリーと過ごした時間です。「Love」しか五島家のみんなに対して私が気持ちを表現できる言葉は



ありません。みんなと過ごした時間が、一番素敵な、そしてこれからもずっと懐かしく思っていく記憶になるでしょう。
キャサリン・アプトン (Kathleen Upton) 16歳

One of my favorite parts of the trip was being able to go out and see Japan's historical and cultural sights, such as Nikko, the temples and the shrines there. Shopping in Tokyo was certainly fun, especially since it is filled with a myriad of items that are unique to the Japanese culture. We also went around Mito itself, such as at the art tower, the aquarium, and botanical gardens, which gave another insight as to how Japan operates on a daily basis. During the trip, we also got to meet Mito's mayor where we sat down with him and asked questions about the city.

The people of Japan are very giving and respectful, and it was great to get to know the people. The students at Sakuranomaki hosted a welcoming party, and we also went to a gathering where we met the students who would come to Anaheim.

Being able to commune with people in other countries, not just in language but in culture as well, is an extremely rewarding experience. I had a wonderful time getting to know Anaheim's sister city in Japan, and hope to continue learning about Japan.

今回の旅のなかでもっとも良かったのは、日光のお寺や神社などといった日本の歴史的、文化的な場所を訪れて、いろんなものを実際に見ることができたことです。日本文化独特のお土産にあふれていた東京の買い物も本当に楽しかったです。その他に、水戸芸術館のアートタワー、大洗水族館、水戸市植物公園などといった地元のいろいろな場所を訪れることで、日本の日常生活の一部を垣間見ることができました。また、水戸市長と同席して話をする機会にも恵まれたのですが、市長は水戸市についての私たちからの質問にも快く答えてくれました。

日本の人々というのは本当に謙虚で礼儀正しいと思いました。彼らと知り合えたということは本当に素晴らしいと思います。水戸桜ノ牧高校で歓迎会を開いてくれたこと、水戸市学生親善大使の研修会に参加したことなども良い経験でした。

言葉や文化の異なる国の人々とコミュニケーションできるということはかけがえのない貴重な経験です。日本にあるアナハイムの姉妹都市を知るという素敵な時間を過ごし、これからも日本についてもっと学んでいこうと思っています。

ゲイル・ベルチャー (Gayle Belcher) 17歳



水戸市学生親善大使派遣

水戸市学生親善大使の派遣も、今年は旧内原町からの参加者もあり15名の高校生・大学生がアナハイム市民の家庭でホームステイをおし相互理解と友好親善を深めてまいりました。学生親善大使には、アナハイム市での思い出や体験をつづっていただきました。

私は以前、水戸市学生親善大使に挑戦しようとしたことがありました。でも、まだ中学生で早過ぎて申請できなかったという思い出があります。そして大学生となった今、新しいことにチャレンジしたいという思いを抱き応募しました。17日間という短い期間ではありますが、とても貴重な体験をたくさんしました。

私が日頃から大切にしていることは、「一期一会」です。つまり、人との出会いを指します。私は、高校2年の時、アメリカ、ボストンへ1年間の留学をしました。ボストンにいたときも、私はホームステイを経験し、学校でもたくさんの友達に会い助けてもらいました。今回もまた、私が楽しみにしていた一つはホームステイでした。

私は同じ親善大使の美希ちゃんと一緒にFinkさん宅にお世話になりました。私たちはFink夫妻をパパさん (Burt Fink) とママさん (Liz Fink) と呼び、とても楽しく17日間を過ごさせていただきました。パパさんママさんは、私たちを本当の娘、または孫のようにかわいがってくれました。そのなかでパパさんが「I just wish you are having a good time. (二人に楽しい時を過ごしてほしい。)」といつも心配してくれていたのを思い出します。私たちはそのたびに、お互いに「We have got the best!」と言い合っていました。私にとってパパさんママさんとの出会いは、一生忘れられないものです。

また、同じ水戸市学生親善大使としてアナハイムへ旅をした14人の仲間たちやイタリアから来て一緒に仲間たち。みんなとの出会いを通して、私は仲間の大切さを学びました。

私は今までたくさんの人たちと出会いました。でも、今年の夏休みに出会ったみんなとの出会いは私の生涯の中で最も大きなものです。私はこれからも人との出会いを大切に生きていこうと思います。いま、私にはここには書ききれないほどの思い出があります。本当にみんなに感謝しています。ありがとう。

大学2年 大和田 絵里



初めて見たメジャーリーグの球場は、すごく大きく感じた。球場の周りもユニークな作りで、入口には選手の大きな姿の看板が並んでいた。大きなヘルメット型の屋根になっている休憩所らしきものがあったり、これまた大きなバットが支柱に使われていたり、日本の球場とは違って、とてもエンターテイ

メント性にあふれていると感じた。

球場の中は、3階席まであってとても広く驚きを感じた。この日の試合は、ロサンゼルス エンゼルスVSボルティモア オリオールズで、大部分はエンゼルスカラーの赤に染まっていた。

試合中には、ビーチボールが頭上に飛んできたり、ホームランを打つと花火が上がったりした。また、7回表が終わると、「Take me out to the ballgame」という歌を歌った。日本と違ってそろった応援をすることは無いのだが、ヒットを打つと拍手をしたり大声で叫んだり、得点が入ると、みんな立ち上がって喜んだりした。今までに、こんなに野球を観ている楽しかったことはなかった。

私がここで感じたことは、野球をあまり知らない人でも、みんな野球を楽しむ環境が整っているということだ。

高校3年 根本 卓



【日 程】	
7/29(金)	カリフォルニア州アナハイム市へ
7/30(土)	ホストファミリーと過ごす
7/31(日)	ホストファミリーと過ごす
8/1 (月)	授業(歴史・祝日について) 午前：授業(自己紹介) 午後：コンベンションセンター・警察署・図書館見学 野球観戦(ロサンゼルス・エンゼルス)
8/2 (火)	ディズニースタジオへ
8/3 (水)	午前：ニコソン記念館見学 午後：授業(各国の国歌について)
8/4 (木)	午前：授業(各国の行事・祭事について) 午後：ビーチパーティー
8/5 (金)	ホストファミリーと過ごす
8/6 (土)	ホストファミリーと過ごす
8/7 (日)	午前：サンキスト小学校訪問 午後：授業(学校事情の比較)
8/8 (月)	ユニバーサルスタジオへ
8/9 (火)	午前：市役所・市議会表敬訪問 午後：授業(アナハイム学生との交流) ハレエスクール見学
8/10(水)	午前：キワニス朝食会 フェアマーズ・マーケット見学 午後：アナハイムミュージアム見学
8/11(木)	サヨナラパーティー
8/12(金)	サヨナラパーティー
8/13(土)・14(日)	帰国

●やさしく学ぶ世界遺産 ～スペイン・ロシア・中国編～

10月6日から毎週木曜4回シリーズで、太陽と情熱の国スペインと、共に広大な領土を有する大国ロシア・中国の世界遺産と文化について学びました。



●世界の文化と料理

10月15日から毎週土曜6回シリーズで、ミャンマーとオーストラリアの歴史や習慣、子育ての環境について話していただき、料理講習会ではユニークなお国自慢の料理に舌鼓をうちました。



●青少年のための国際理解講座 ～アメリカ編～

10月30日(日)、中学、高校、大学生を対象にアメリカの大学より講師を招きアメリカの教育事情や留学事情、日本とアメリカの文化の違いなどについて国際理解講座を開きました。



今後の行事予定

●年末パーティー【International Party:Year End】

さまざまな国の方と交流を深めてみませんか。
12月17日(土)
12:00~14:00



●日本料理教室(外国人対象) 【Japanese Cooking Class】

日本の家庭料理作りをチャレンジしてもらいます。
1月下旬の予定



●クラシック音楽でめぐるヨーロッパの街2

昨年引き続き、水戸芸術館の協力を得て音楽講座を開催します。今回は「街」を主役として、ある時代、その街でどんな音楽家が活躍し、どのような音楽が演奏されていたかをお話と音楽、スライド等で活写していきます。来年の2月4回シリーズでお送りします。詳しくは1/1号の広報みとをご覧ください。



この機関紙は非木材紙(ケナフ100%)を使用しております。
地球環境に優しい「大豆油インキ」を使用しております。
(Printed by KOWA PRINTING Co.LTD.)



●スキー教室 (外国人対象)

【Ski Tour】

雪景色やスキーを体験するツアーです。
2006年2月中旬



詳細については、当協会へお問い合わせください。

機関紙へのご意見をお待ちしています。
機関紙のコーナー、特集で取り上げて欲しい記事など、何でもお寄せください。

開館時間：午前9時から午後9時まで
休館日：月曜日、祝日

〒310-0024 水戸市備前町6-59
水戸市国際交流センター内
(財)水戸市国際交流協会
Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793
E-mail:mcia@mito.ne.jp

水戸市国際交流センター案内図 Area Map & Transportation Guide

